

# 和歌山県感染症報告<速報>

Wakayama Infectious Disease Report (WIDR)

2008年第6号(週報・月報合併号)

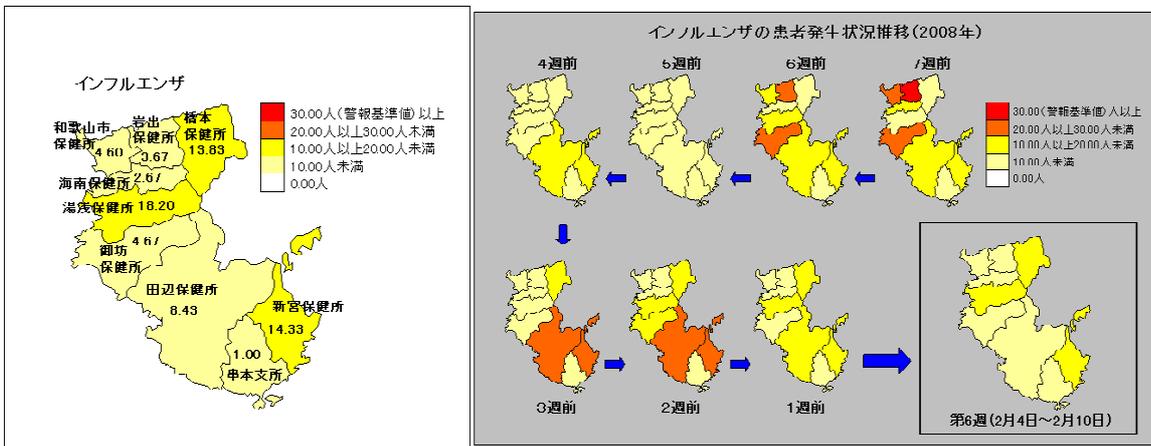
週報第6週(2月4日~2月10日)、月報(1月)

## ◆◆ 注目すべき感染症の動向 ◆◆

### — インフルエンザ : 湯浅保健所管内はやや増加、県全体では減少傾向 —

県内におけるインフルエンザの患者報告数は減少に傾向にあります。第6週の報告数についても前週(第5週: 1/28~2/3)と比べて減少しました。地域別の報告数については、湯浅保健所管内がやや増加しましたが、その他の地域は全て減少しました。

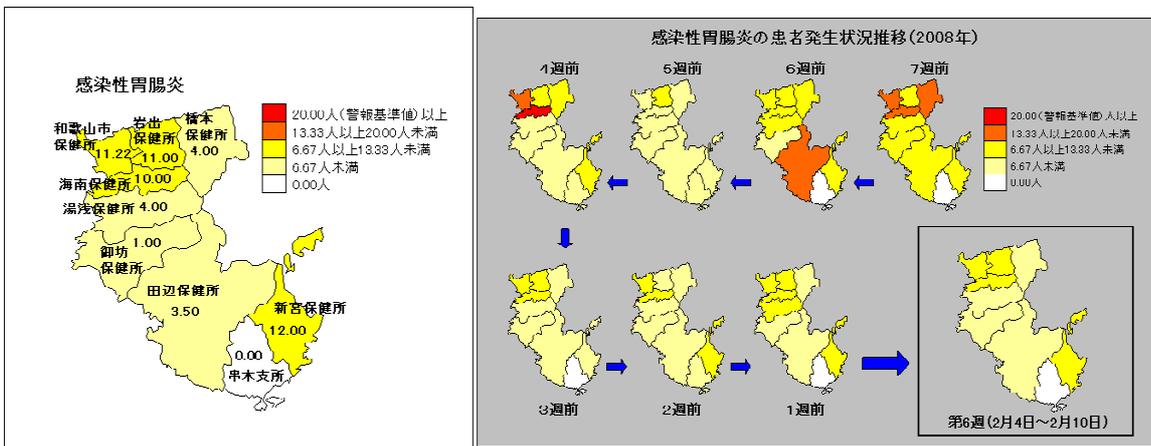
田辺保健所管内に発令された注意報は解除されましたが、橋本、湯浅及び新宮保健所管内の注意報については継続されました。



### — 感染性胃腸炎 : 横ばいで推移 —

県内の患者報告数はほぼ横ばいで推移しました。第6週の報告数は過去5年の同時期と比較して多くありません。

地域別では、新宮保健所管内からの報告数が比較的大きく増加しました。定点当たりの報告数が比較的多い地域は、和歌山市、海南、岩出及び新宮保健所管内でした。これらの地域は定点当たり10名を越えています。



## － その他 －

**RSウイルス感染症：**報告数は減少傾向にあります。時期的にも流行は終息に向かうものと思われます。

**咽頭結膜熱：**御坊保健所管内に発令された警報は継続されましたが、同管内の報告数は減少しています。

**水痘：**湯浅保健所管内に注意報が発令されました。県全体の報告数については、過去5年（2003年～2007年）の同時期と比較して特に多くはありません。

**A群溶血性レンサ球菌咽頭炎：**第6週は報告数が減少しましたが、過去5年（2003年～2007年）の推移では、2月から6月、また11月から12月に報告数が多くなっています。

## ◆◆ 全数把握感染症について ◆◆

＜届出状況＞ ※当該週に診断された感染症のみ掲載しています。

1類感染症：報告はありませんでした。

2類感染症：結核1名

3類感染症：報告はありませんでした。

4類感染症：報告はありませんでした。

5類感染症：報告はありませんでした。

## ◆◆ 5類定点把握感染症（月報）について ◆◆

### ＜STD感染症の動向＞

調査の対象となる感染症（性器クラミジア感染症、性器ヘルペスウイルス感染症、尖圭コンジローマ、淋菌感染症）の中では、性器クラミジア感染症の報告が最も多いです。性器クラミジア感染症の報告数については、2003年に大きく増加してから、以降はほぼ横ばいで推移しています。性器ヘルペス感染症、尖圭コンジローマ及び淋菌感染症については、2007年の報告数が2003年以降で最も少なくなっています。

### ＜院内感染症の動向＞

調査の対象となる感染症（メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症、ペニシリン耐性肺炎球菌感染症、薬剤耐性緑膿菌感染症）の中では、メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症の報告が圧倒的に多いです。

メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症は高齢者に多く、県内における年齢階級層別の報告数については、70歳以上が全体の68%を占めています。地域別では和歌山市及び御坊保健所管内からの報告が多いです。

## ◆◆ 5類定点把握感染症（週報）について ◆◆

### ＜警報注意報発令状況＞

#### 警報発令

咽頭結膜熱（御坊保健所管内）

#### 注意報発令

インフルエンザ（橋本保健所管内、湯浅保健所管内、新宮保健所管内）

水痘（湯浅保健所管内）

### ＜患者数上位5位＞

1位 インフルエンザ(7.82)

2位 感染性胃腸炎(7.52)

3位 水痘(2.26)

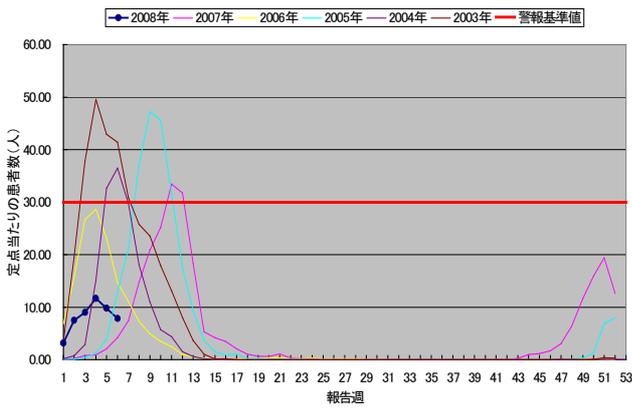
4位 A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(1.06)

5位 RSウイルス感染症(0.81)

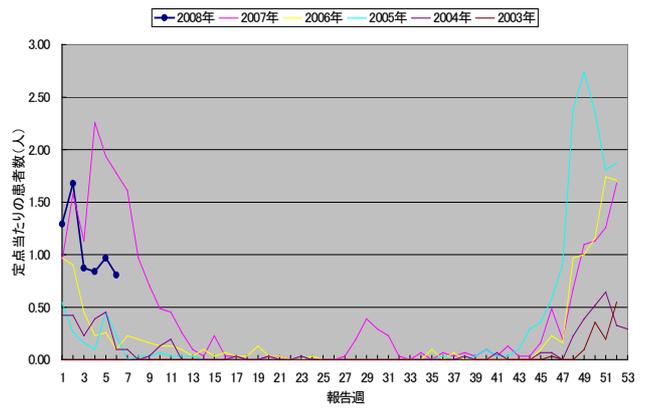
# ＜週報定点グラフ総覧＞

## 1. 患者数の推移（過去5年の推移と比較）

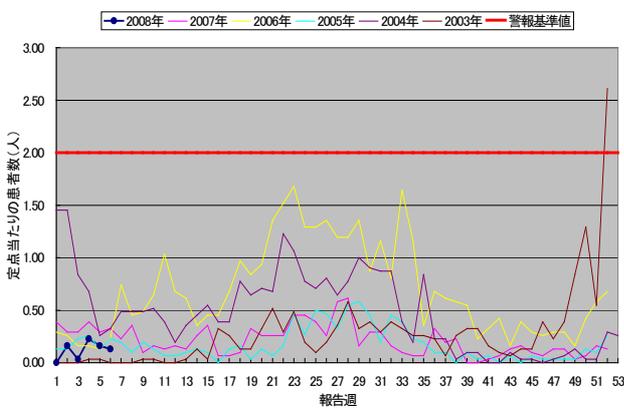
インフルエンザ(和歌山県)



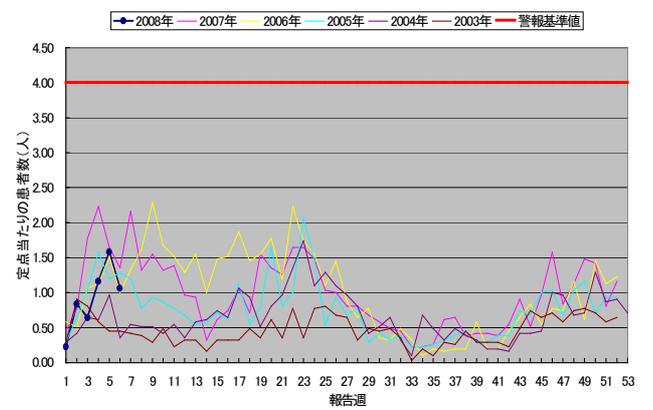
RSウイルス感染症(和歌山県)



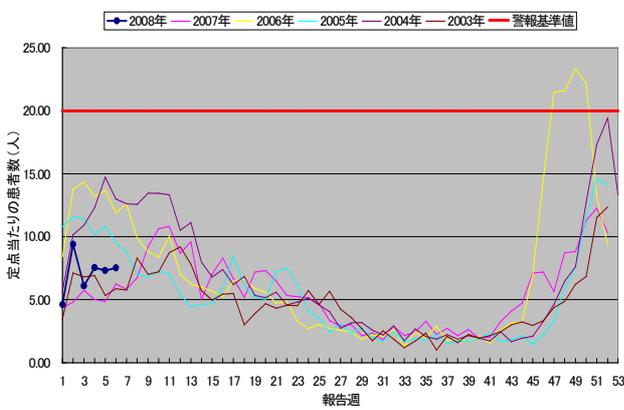
腺炎腺腫(和歌山県)



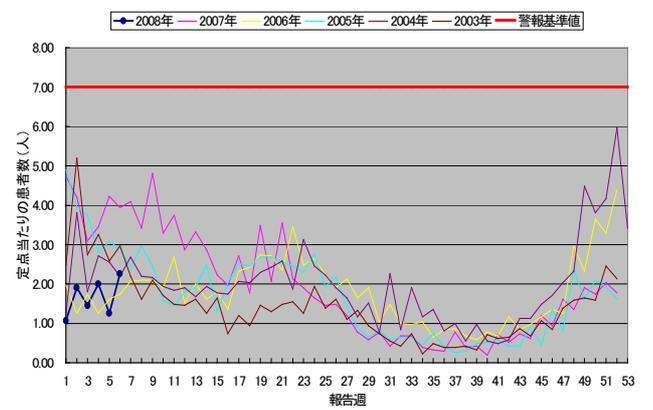
A群溶血性レンガ球菌咽頭炎(和歌山県)



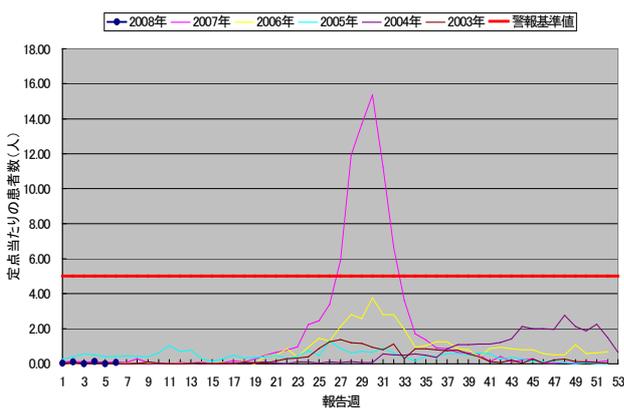
感染性胃腸炎(和歌山県)



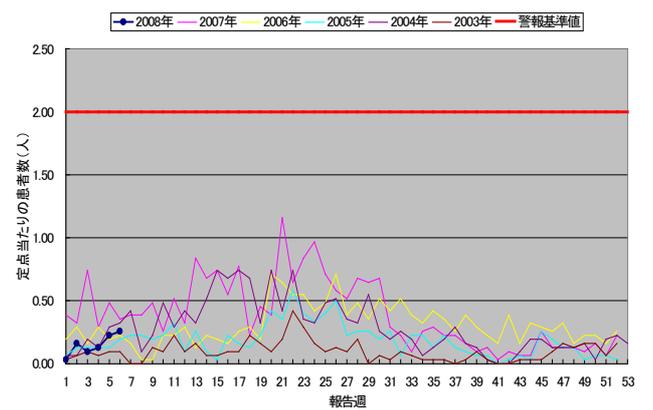
水痘(和歌山県)



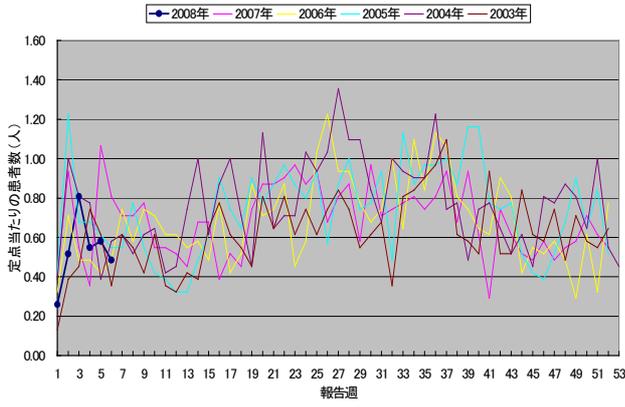
手足口病(和歌山県)



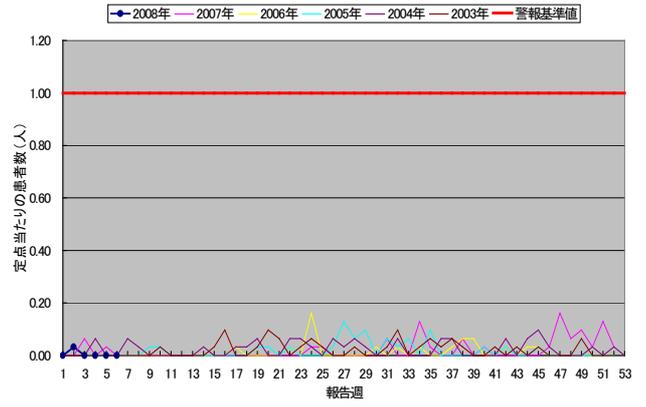
伝染性紅斑(和歌山県)



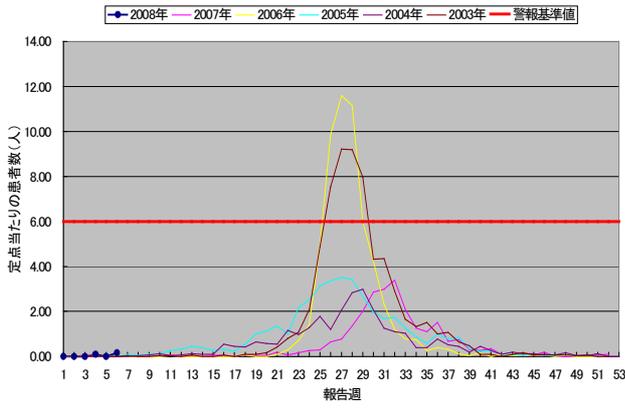
突発性発疹(和歌山県)



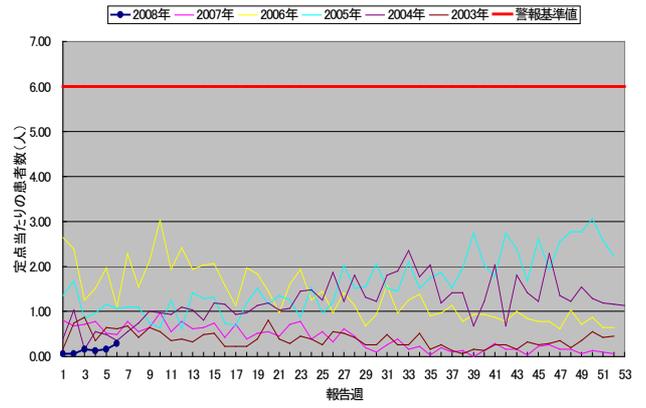
百日咳(和歌山県)



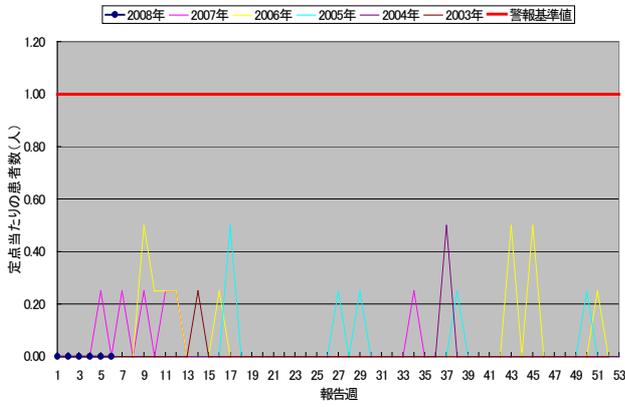
ヘルシギーナ(和歌山県)



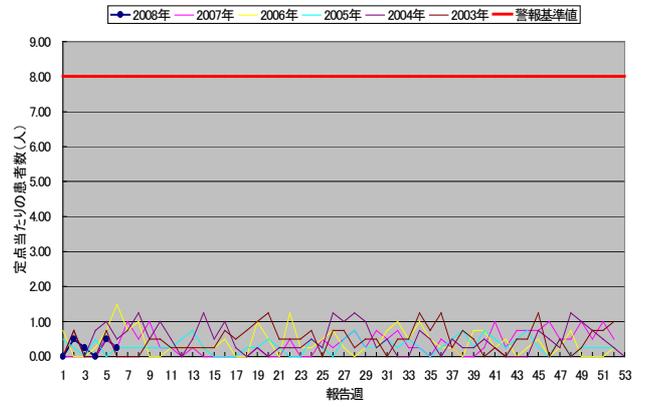
流行性耳下腺炎(和歌山県)



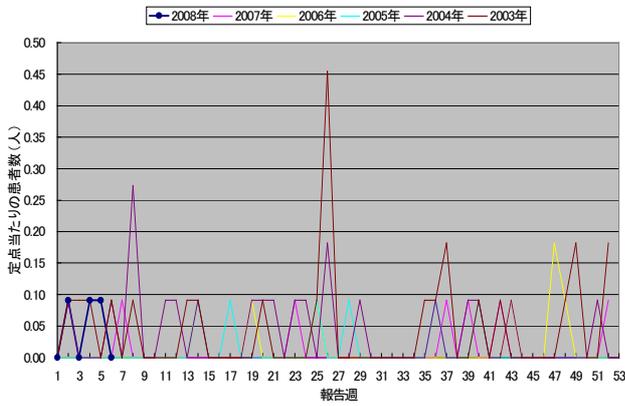
急性出血性結膜炎(和歌山県)



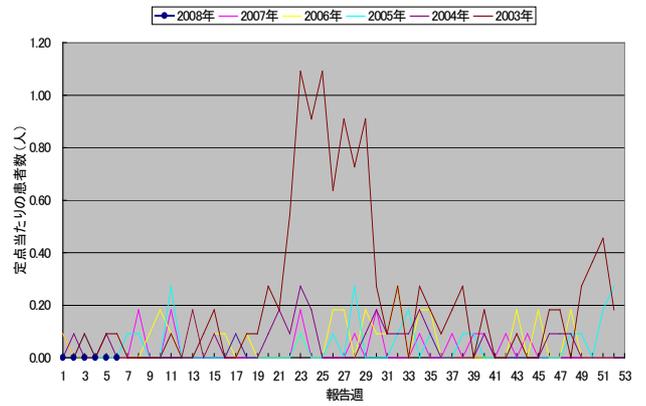
流行性角結膜炎(和歌山県)



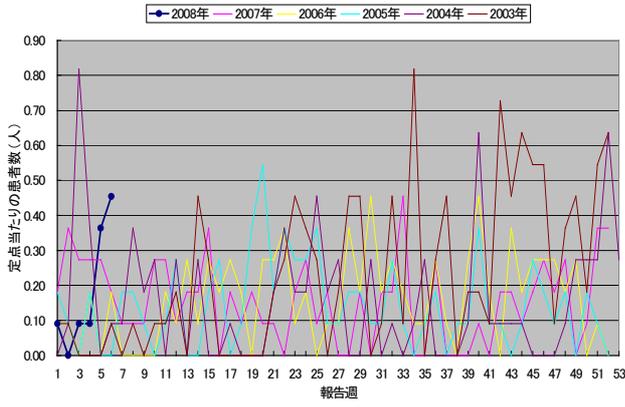
細菌性髄膜炎(和歌山県)



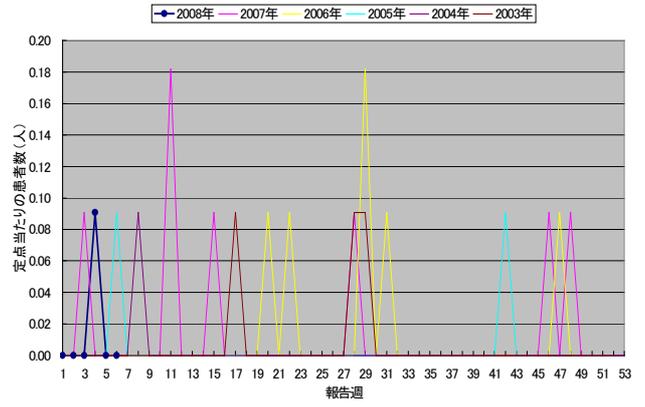
無菌性髄膜炎(和歌山県)



マイコプラズマ肺炎(和歌山県)

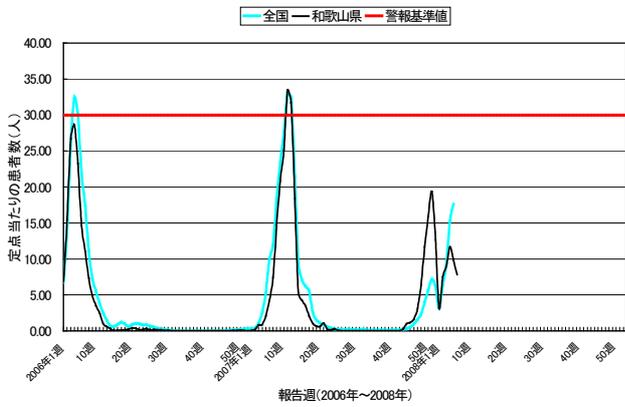


クラミジア肺炎(和歌山県)

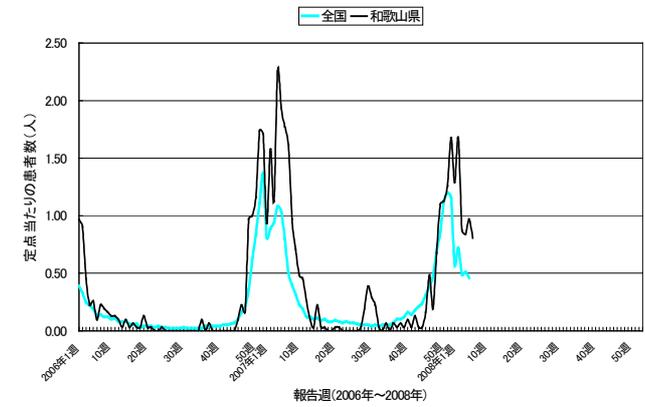


## 2. 患者数の推移 (全国と比較)

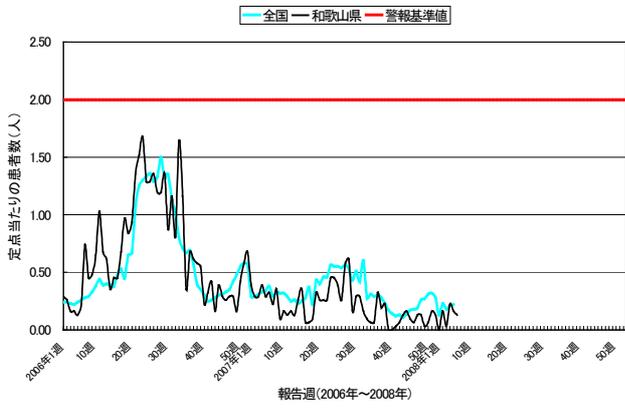
インフルエンザ



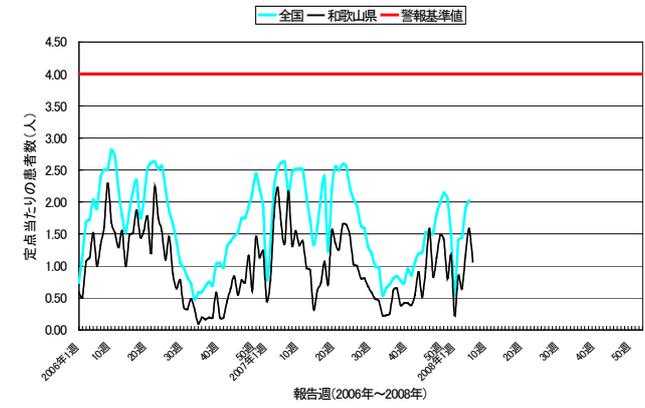
RSウイルス感染症



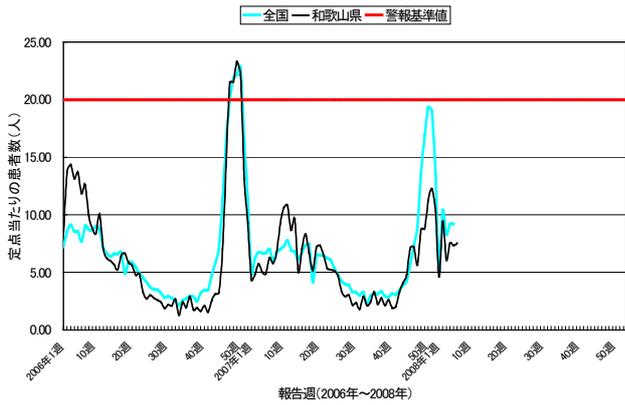
腺炎腺炎



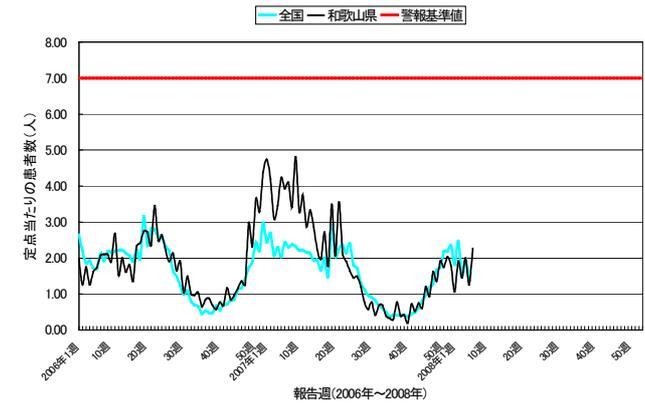
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎



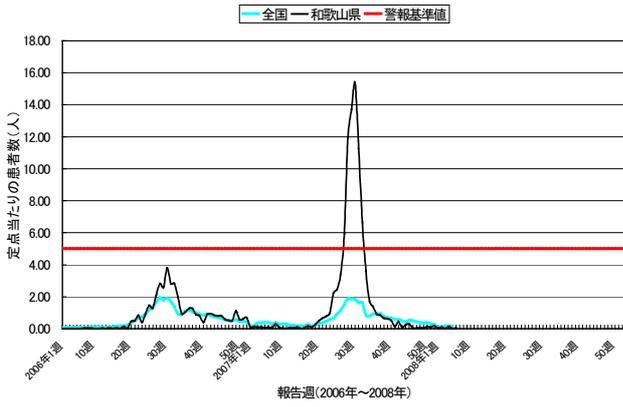
感染性胃腸炎



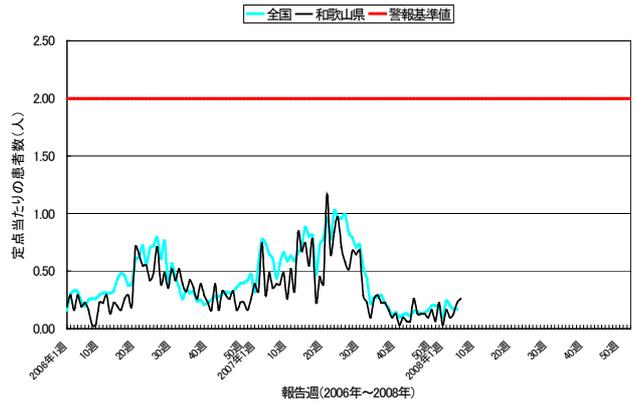
水痘



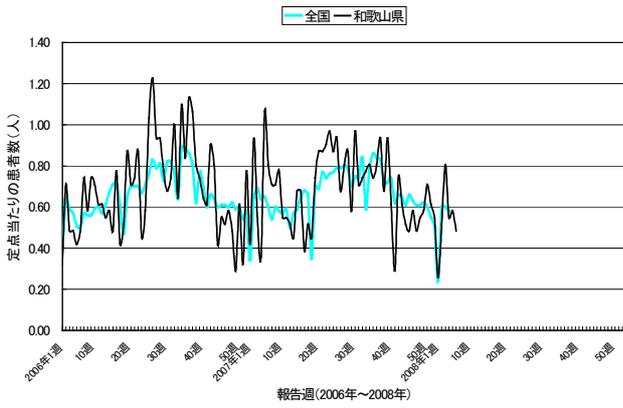
### 手足口病



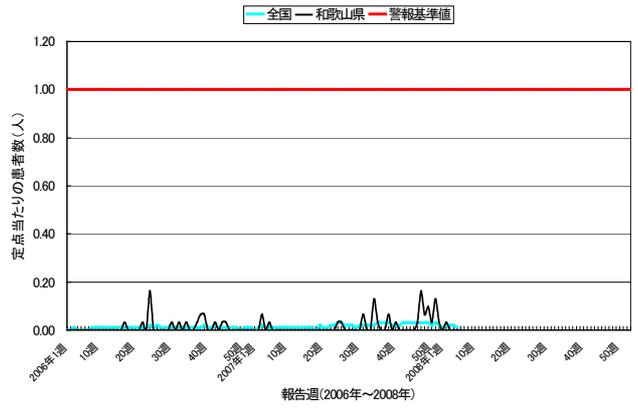
### 伝染性紅斑



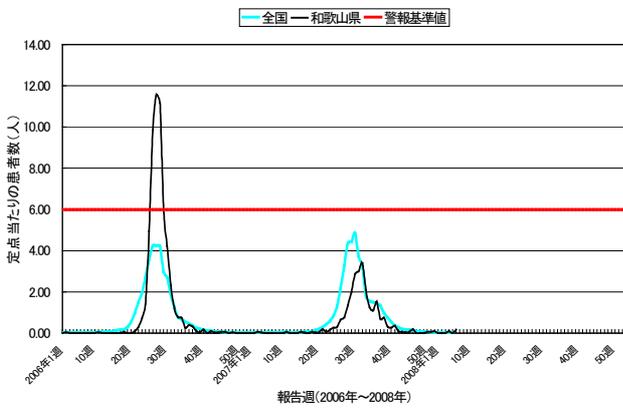
### 突発性発疹



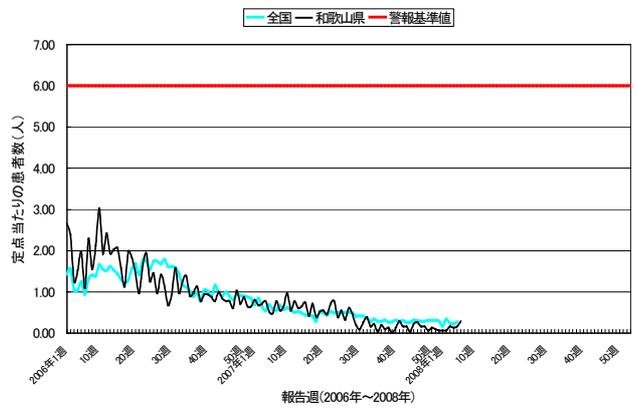
### 百日咳



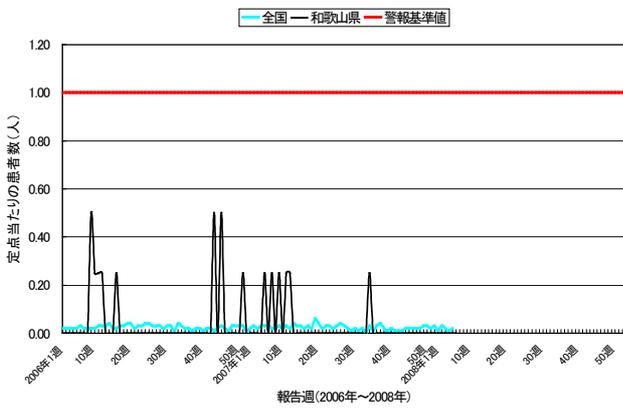
### ヘルペシナ



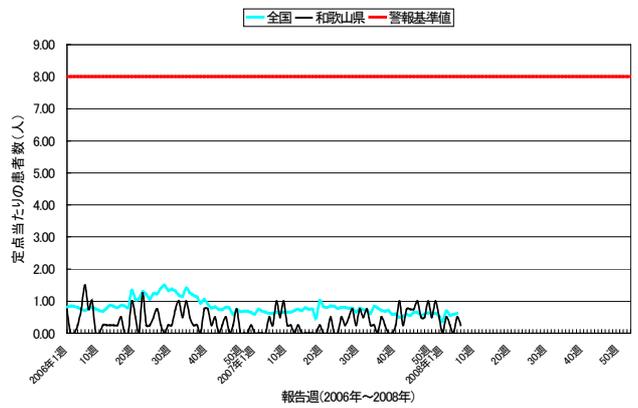
### 流行性耳下腺炎



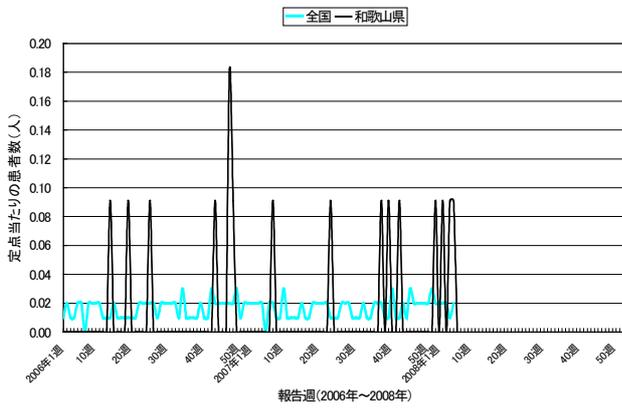
### 急性出血性結膜炎



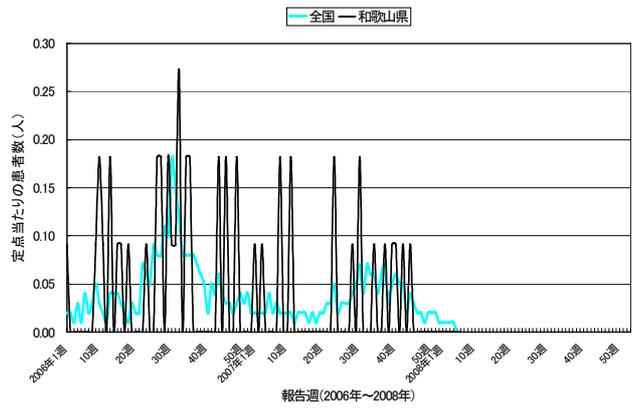
### 流行性角結膜炎



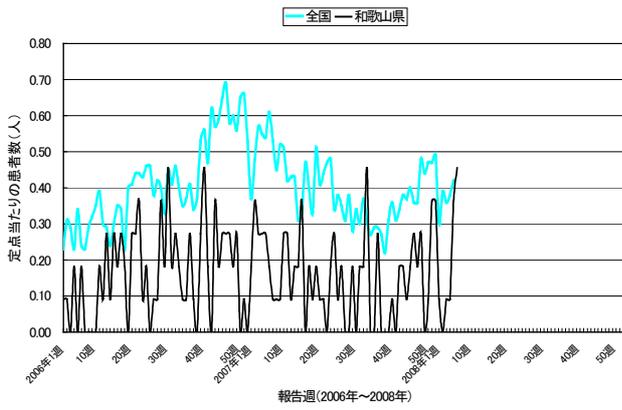
### 細菌性髄膜炎



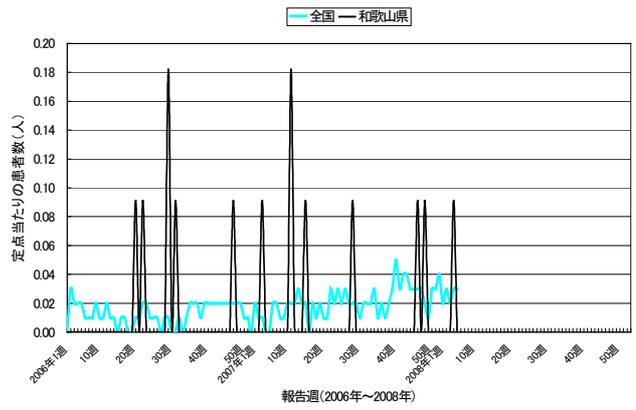
### 無菌性髄膜炎



### マイコプラズマ肺炎



### クラミジア肺炎



◆◆ 集計データ ◆◆

<全数把握対象感染症>

2008年第6週 保健所別の患者報告数 ( )内は2008年累計

分類	感染症名	和歌山県	和歌山市	岩出	橋本	海南	湯浅	御坊	田辺	新宮	新宮 (串本)
1類	エボラ出血熱										
	クリミア・コンゴ出血熱										
	痘そう										
	南米出血熱										
	ペスト										
	マールブルグ病										
2類	ラッサ熱										
	急性灰白髄炎										
	結核	1(27)	0(8)	0(2)	1(7)		0(4)		0(6)		
	ジフテリア										
3類	重症急性呼吸器症候群										
	コレラ										
	細菌性赤痢	0(1)			0(1)						
	腸管出血性大腸菌感染症										
4類	腸チフス										
	パラチフス										
	E型肝炎										
	ウエストナイル熱										
	A型肝炎										
	Eキノコックス症										
	黄熱										
	オウム病										
	オムスク出血熱										
	回帰熱										
	キャサスル森林病										
	Q熱										
	狂犬病										
	コクシジオイデス症										
	サル痘										
	腎症候性出血熱										
	西部ウマ脳炎										
	ダニ媒介脳炎										
	炭疽										
	つつが虫病	0(1)								0(1)	
	デング熱										
	東部ウマ脳炎										
	鳥インフルエンザ										
	ニパウイルス感染症										
	日本紅斑熱										
	日本脳炎										
	ハンタウイルス肺症候群										
	Bウイルス病										
	鼻疽										
	ブルセラ症										
	ベネズエラウマ脳炎										
	ヘンドラウイルス感染症										
	養疹チフス										
	ポツリヌス症										
	マラリア										
	野兔病										
ライム病											
リッサウイルス感染症											
リフトバレー熱											
類鼻疽											
レジオネラ症											
レプトスピラ症											
ロッキー山紅斑熱											
5類	アメーバ赤痢	0(1)	0(1)								
	ウイルス性肝炎										
	急性脳炎										
	クリプトスポリジウム症										
	クロイツフェルト・ヤコブ病										
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症										
	後天性免疫不全症候群	0(1)	0(1)								
	ジアルジア症										
	髄膜炎菌性髄膜炎	0(1)	0(1)								
	先天性風疹症候群										
	梅毒										
	破傷風										
	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症										
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症										
	風疹	0(1)	0(1)								
麻疹	0(1)		0(1)								



< 定点把握感染症（週報） >

2008年第6週 保健所別の患者報告数 ※○印は警報、△印は注意報、－は定点医療機関なし

疾病名	和歌山県	和歌山市	岩出	橋本	海南	湯浅	御坊	田辺	新宮	新宮(串本)
インフルエンザ	391	69	22	△83	8	△91	14	59	△43	2
RSウイルス感染症	25	6	6	2	0	8	1	0	2	0
咽頭結膜熱	4	0	3	0	0	0	○1	0	0	0
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	33	23	3	0	1	0	2	1	3	0
感染性胃腸炎	233	101	44	16	20	12	2	14	24	0
水痘	70	29	8	3	2	△12	4	11	1	0
手足口病	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0
伝染性紅斑	8	4	2	1	0	0	0	0	1	0
突発性発疹	15	4	2	1	0	3	0	4	1	0
百日咳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ヘルパンギーナ	5	5	0	0	0	0	0	0	0	0
流行性耳下腺炎	9	8	0	0	0	0	0	0	1	0
急性出血性結膜炎	0	0	－	－	－	－	－	0	－	－
流行性角結膜炎	1	1	－	－	－	－	－	0	－	－
細菌性髄膜炎	0	0	0	0	－	0	0	0	0	－
無菌性髄膜炎	0	0	0	0	－	0	0	0	0	－
マイコプラズマ肺炎	5	4	1	0	－	0	0	0	0	－
クラミジア肺炎	0	0	0	0	－	0	0	0	0	－

2008年第6週 保健所別の定点当たり患者報告数 ※○印は警報、△印は注意報、－は定点医療機関なし

疾病名	和歌山県	和歌山市	岩出	橋本	海南	湯浅	御坊	田辺	新宮	新宮(串本)
インフルエンザ	7.82	4.60	3.67	△13.83	2.67	△18.20	4.67	8.43	△14.33	1.00
RSウイルス感染症	0.81	0.67	1.50	0.50	0.00	2.67	0.50	0.00	1.00	0.00
咽頭結膜熱	0.13	0.00	0.75	0.00	0.00	0.00	○0.50	0.00	0.00	0.00
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1.06	2.56	0.75	0.00	0.50	0.00	1.00	0.25	1.50	0.00
感染性胃腸炎	7.52	11.22	11.00	4.00	10.00	4.00	1.00	3.50	12.00	0.00
水痘	2.26	3.22	2.00	0.75	1.00	△4.00	2.00	2.75	0.50	0.00
手足口病	0.06	0.22	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
伝染性紅斑	0.26	0.44	0.50	0.25	0.00	0.00	0.00	0.00	0.50	0.00
突発性発疹	0.48	0.44	0.50	0.25	0.00	1.00	0.00	1.00	0.50	0.00
百日咳	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
ヘルパンギーナ	0.16	0.56	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
流行性耳下腺炎	0.29	0.89	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.50	0.00
急性出血性結膜炎	0.00	0.00	－	－	－	－	－	0.00	－	－
流行性角結膜炎	0.25	0.33	－	－	－	－	－	0.00	－	－
細菌性髄膜炎	0.00	0.00	0.00	0.00	－	0.00	0.00	0.00	0.00	－
無菌性髄膜炎	0.00	0.00	0.00	0.00	－	0.00	0.00	0.00	0.00	－
マイコプラズマ肺炎	0.45	1.33	1.00	0.00	－	0.00	0.00	0.00	0.00	－
クラミジア肺炎	0.00	0.00	0.00	0.00	－	0.00	0.00	0.00	0.00	－

10週分(2007年49週～2008年06週)の患者報告数(和歌山県) ※○印は警報、△印は注意報

疾病名	2007年49週	2007年50週	2007年51週	2007年52週	2008年01週	2008年02週	2008年03週	2008年04週	2008年05週	2008年06週
インフルエンザ	△584	△795	△967	△633	157	374	448	△583	489	391
RSウイルス感染症	34	35	39	52	40	52	27	26	30	25
咽頭結膜熱	1	2	5	4	0	5	1	7	5	4
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	46	44	25	36	7	26	20	36	49	33
感染性胃腸炎	273	350	380	320	143	291	189	234	227	233
水痘	59	54	63	55	33	59	45	62	39	70
手足口病	1	4	3	5	1	3	0	4	0	2
伝染性紅斑	3	5	2	7	1	5	3	4	7	8
突発性発疹	18	22	19	17	8	16	25	17	18	15
百日咳	3	1	4	1	0	1	0	0	0	0
ヘルパンギーナ	0	2	2	3	0	0	0	3	0	5
流行性耳下腺炎	2	4	3	2	2	2	5	4	5	9
急性出血性結膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
流行性角結膜炎	4	2	4	2	0	2	1	0	2	1
細菌性髄膜炎	0	0	0	1	0	1	0	1	1	0
無菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
マイコプラズマ肺炎	0	1	4	4	1	0	1	1	4	5
クラミジア肺炎	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0

10週分(2007年49週～2008年06週)の定点当たり患者報告数(和歌山県) ※○印は警報△印は注意報

疾病名	2007年49週	2007年50週	2007年51週	2007年52週	2008年01週	2008年02週	2008年03週	2008年04週	2008年05週	2008年06週
インフルエンザ	△11.68	△15.90	△19.34	△12.66	3.14	7.48	8.96	△11.66	9.78	7.82
RSウイルス感染症	1.10	1.13	1.26	1.68	1.29	1.68	0.87	0.84	0.97	0.81
咽頭結膜熱	0.03	0.06	0.16	0.13	0.00	0.16	0.03	0.23	0.16	0.13
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1.48	1.42	0.81	1.16	0.23	0.84	0.65	1.16	1.58	1.06
感染性胃腸炎	8.81	11.29	12.26	10.32	4.61	9.39	6.10	7.55	7.32	7.52
水痘	1.90	1.74	2.03	1.77	1.06	1.90	1.45	2.00	1.26	2.26
手足口病	0.03	0.13	0.10	0.16	0.03	0.10	0.00	0.13	0.00	0.06
伝染性紅斑	0.10	0.16	0.06	0.23	0.03	0.16	0.10	0.13	0.23	0.26
突発性発疹	0.58	0.71	0.61	0.55	0.26	0.52	0.81	0.55	0.58	0.48
百日咳	0.10	0.03	0.13	0.03	0.00	0.03	0.00	0.00	0.00	0.00
ヘルパンギーナ	0.00	0.06	0.06	0.10	0.00	0.00	0.00	0.10	0.00	0.16
流行性耳下腺炎	0.06	0.13	0.10	0.06	0.06	0.06	0.16	0.13	0.16	0.29
急性出血性結膜炎	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
流行性角結膜炎	1.00	0.50	1.00	0.50	0.00	0.50	0.25	0.00	0.50	0.25
細菌性髄膜炎	0.00	0.00	0.00	0.09	0.00	0.09	0.00	0.09	0.09	0.00
無菌性髄膜炎	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
マイコプラズマ肺炎	0.00	0.09	0.36	0.36	0.09	0.00	0.09	0.09	0.36	0.45
クラミジア肺炎	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.09	0.00	0.00



